



河原にて午後のステージの出発を待つジムニー達。今回はイベントが重なっていたようです。



左上:大会をサポートしているAPIOからは、チームAPIとして河野社長と森光さん。脚周りもAPIO製品で固められたコンプリートカーで登場していた。左下:4x4MAGAZINEからは私と竹村がペアで登場。脚周りはノーマルだが、ヤル気だけは一流のつもり!!

上:「あっちの方向だよね!」「そうそうあっち!」と打ち合せているのが聞こえてきそう。女性のエントリーが以外に多いのもこの大会の特長。下:なんとラリーコンピュータを積んできた参加者も!!



NASC
中島聡尚氏
最終戦はレベルを少し高くなりました」という中島さん。でも、アベレージ制の戦いは関根さんという可能性があるのでは要注意です。



下



順位	カーNo	氏名	ポイント
1	7	三角/花澤組	272
2	8	山下/山下組	232
3	10	今井/有山組	217
4	11	竹村/河村組	214
5	2	堂脇/尾玉組	203
6	9	瀬下/小関組	200
7	5	黒山/黒山組	195
8	4	堀井/二階堂組	175
9	3	河野/森光組	172
-	1	赤羽/赤羽組	164
-	12	関根/関根組	142
-	6	松本/松本組	90

ジムニーラリーチャレンジは、与えられたコマ地図の示す道を、間違わないようにトレースしながら、チェックポイント通過時の時間の正確さを競うものだ。その他に、河原に散りばめられたGPSポイントも、GPSを駆使しながら全て探しあてていくゲームも用意される。あるいは単に速さを競うSSセクションが用意されることもあり、それらの合計ポイントでエントリーは競い合う。

大会の1週前に届くロードブック(コマ地図)には、区間距離とターゲットタイムが記されているので、

それをベースに区間毎の平均速度を算出。そのスピードに合うように走る、というのが攻略法のひとつ。ガーミンのGPSを使えば、平均速度などが表示されるので意外に楽に対応できるようだ。

写真は一泊二日の日程で行われた最終戦の模様。昼食後のGPS探しは、コースのハードさと相まって、スタック車両続出になっていたが、皆お互いに助け合いながらクリアしていったようだ。来年は2月のウインターラリーを皮切りに、年間4戦が行われる模様。お楽しみに!



06

GARMIN CUP ジムニーラリーチャレンジ2009

ナビと二人三脚で楽しむ 知的で素敵な「大人の遊び」

■主催:NASC ジムニーラリー事務局 ■開催日:2009年10月31日(土) ~11月1日(日)
■開催場所:長野県内 ■レポート:河村 大